

福島県を放送対象地域とするTBS系列（JNN）のテレビユー福島は、1983年に県内4局目の民放テレビ局として開局しました。同局第1スタジオでは照明のLED化により、平日の生放送に使用するスタジオの消費電力を従来の約4分の1に削減しています。

テレビユー福島の本社施設は、福島市に位置し、地域報道を支える取材網や中継体制、ニュース素材の送受信を行うネットワーク設備、ローカル番組を制作するためのスタジオや編集設備、さらに災害時にも放送を継続できる自家発電やバックアップ体制など、地方テレビ局として必要な放送機能を備え、県内全域の情報発信を支える拠点として機能しています。



【物件概要】
所在地：福島県福島市西中央1-1
第1スタジオ 面積：260㎡
天井高：8.6m
 Horizont高：6m
 バトン数：33掛
 施主：株式会社テレビユー福島
 照明器具リニューアル完成：2025年8月



スタジオ全景 セットと撮影位置に合わせてLEDスポットライト①、LEDフラッドライト②、LEDブロードライト③を設置

生放送を中心としたスタジオの照明器具をLED化し、消費電力量を従来の約1/4に削減。

テレビユー福島第1スタジオは、主に生放送番組に使用されるスタジオです。平日は11時頃から機材確認を開始し、15時から16時に「ワンステップ」のリハーサルと放送を行い、18時から19時に「ステップ」を放送しています。また、日によっては13時から「ふくしまSHOW」の収録も行われています。照明器具はこれまで、ハロゲン1kWスポットライト20台、ハロゲン2kWスポットライト5台、蛍光灯ブロードライト20台を使用しており、今回の照明器具のLED化は、平日2本の帯番組を運用するスタジオの消費電力削減を主な目的として実施されました。

番組セットの変更がなかったため、従来のライティング状況に合わせて機器の置き換えを行いました。ハロゲンスポットライトはLEDスポットライト8型フレネルへ、蛍光灯ブロードライトはコンパクトで高演色（Ra95）のLEDフラッドライトを含むLED器具へ更新しました。その結果、消費電力は更新前の約33kWh（330A）から更新後は約7.8kWh（78A）へと削減され、約4分の1となりました。また、LED化により照明器具から発生する熱の影響が軽減され、空調管理の負担も減少し、より快適に映像制作に集中できる環境となりました。



LEDフラッドライト ②



メインセット 各LED照明器具①②③により明るく光に満ちたライティングに



クロマキーエリア 出演者にLEDスポットライト①を当て上方からはLEDフラッドライト②③を照射



バトンへの器具設置状況
33掛のバトンに配置されたLED照明器具①②③

セット側から臨む

主な搭載器具一覧					
設置場所		器具名（品種名）	形名	台数	備考
第1スタジオ	①	LEDスポットライト 8型フレネル ハロゲン1〜2kW置き換え	AL-LED-FSG8-L	20	消費電力：246W
	②	LEDフラッドライト スタンダードタイプ ハロゲン1kW置き換え	AL-LED-FDHS-L	17	消費電力：115W
	③	LEDブロードライト ハロゲン1kW置き換え	AL-LED-BRHT-L	13	消費電力：228W